



2018年JAF全日本ラリー選手権第7戦/JAF東日本ラリー選手権第4戦
MSCCラリーinいわき2018

コミュニケーション No. 1

発行日時：2018年 8月 10日 20:00	文書番号：4. 0 1
宛 先：全参加者	ページ数：1
発行者：組織委員会	添付資料：なし

発行内容：公式車検について

1. 特別規則書第1条に記載された公式車検時間（14：30～17：30）を、次のように内割りする。

グループ	時間	カーナンバー	クラス
①	14：30～14：50	24. 25. 26. 27. 28. 29	JN-3
②	14：50～15：10	30. 31. 32. 33. 34. 35. 36	JN-3 JN-2
③	15：10～15：30	37. 38. 39. 40. 41. 42. 43	JN-2 JN-1
④	15：30～15：50	44. 45. 46. 47. 1. 2	JN-1 JN-6
⑤	15：50～16：10	3. 4. 5. 6. 7. 8. 9	JN-6
⑥	16：10～16：30	10. 11. 12. 13. 14. 15. 16	JN-6 JN-5 JN-4
⑦	16：30～16：50	17. 18. 19. 20. 21. 22. 23	JN-4
⑧	16：50～17：10	51. 52. 53. 54. 55. 56. 57	BC-4 BC-3
⑨	17：10～17：30	58. 59. 60 全クラスの再検査車両	BC-2 再検車両

※1：各グループは20分刻み。検査はJN-3クラスから始まる。

※2：レッキ遅延により指定された時間に受検出来ない場合、参加者は技術委員長又はCROに連絡し、再び指定された時間にて受検すること。連絡無しに時間外となった場合、入場が制限される。

- ターボチャージャー付き車両のリストリクター計測と封印は14：30～15：30の間にサービスパーク内各車パドックにて行う。但し、前戦までの封印タグが取り付けられ、改ざん・損傷が認められない場合はタグの確認のみとし、計測は出走後再車検時に実施する。
- ①～⑧グループにおいて排気ガス濃度、車両重量、ロールバー、シートベルトの不適合で再検査となった場合、17：10以降に⑨グループと同時に行う。
- 公式車検を受ける際は本競技使用タイヤ、又は同サイズのもので受検すること。レッキ専用タイヤ等装着の場合、注意すること。
- 車重計測前にバラストを取り付けている車両は、事前に審査委員長の許可を得ておくこと。バラストの封印は公式車検と同時に行う。
- 公式車検受検時には、車検証のほか車両公認書、ロールケージ公認書、車両解説書及びカタログ等を持参し、検査員の求めに応じて提示すること。
- 車検場へは指定搭載用品・乗員の装備品だけを持参し、ジャッキ・工具・スペアタイヤ等はあらかじめ除くこと。但し車重計測時RR・RN車両についてはスペアタイヤを1本搭載すること。
- 車両重量計測時、燃料タンク内の燃料残量は正確に申告すること。
- 競技用バケットシートは強固でなければならず、取り付け部のガタやブラケットの強度に充分留意のこと。また座席表皮が損傷し、耐衝撃性が確保出来ないと判断されるものは使用出来ない。
- 安全ベルトは、車両規則で決められた方法により確実に取り付けること。各ウェビングは、乗員が着座し装着した状態において、車室内の金属部分や搭載物に接触しては成らない。尚、肩ベルトの取り付け点を溶接により取り付けられた横方向のバーとして良いが、その際に肩ベルトをループ（巻き付け）により取り付ける場合には横ズレ防止を施し、巻き付け部が二重巻きになること。